宇土市

うと市議会だより

8

第94号
2026.8.1



主な内容

P2～5	特集記事	P14～P18	委員会報告
P6～7	令和８年第２回定例会	P19	議案・請願等の議決結果
P7～P13	代表・一般質問	P20	編集後記

議会録画映像アーカイブ

編集／宇土市議会広報委員会　発行／宇土市議会　熊本県宇土市浦田町51番地　TEL 0964-22-1111
https://www.city.uto.lg.jp/　FAX 0964-22-6313

特集

中学生と議員が語る 宇土市の未来

～市内３中学校　生徒会役員との意見交換会～


活発な議論が交わされた意見交換会の様子

宇土市議会では、将来の宇土市を担う若い世代の声を市政に反映させることを目的に、市内３中学校の生徒会役員の皆さんと意見交換会を開催しました。

学校生活や生徒会活動、将来の夢、災害への備え、議員の仕事などについて、率直な意見や提案が活発に出た充実した時間となりました。


生徒会役員の皆さんと議員

開催概要

日時　令和８年６月 18 日（木）
　　午後４時～
場所　議会全員協議会室、議場
参加者　網田中・住吉中・鶴城中
　　生徒会役員　各２人　計６人
　　宇土市議会議員

主なテーマ

- 各中学校の生徒会活動
- 学校生活について
- 将来の夢・目標
- 災害への備え
- 議員の仕事や役割

この意見交換会の目的

中学生の皆さんの柔軟な発想や率直な意見を通じて、宇土市の未来に必要なまちづくりのヒントを得るとともに、市政や議会へ興味を持つきっかけや理解を深めてもらうことを目的としています。



各中学校の特色ある生徒会活動

それぞれの学校で、工夫を凝らした生徒会活動が行われています。

網田中学校



生徒会長　小原（おばら） 瑛輝（あき）さん



生徒会副会長　長矢（ながや） 麗叶（りあ）さん

- 地域と合同の運動会を実施
- 「学年を越えて行う行事・ファンタイム」で交流を深める（歓迎遠足など）
- アイス販売で地域を元気に
- 「人とのつながり」を大切に

住吉中学校



生徒会長　瀬戸口（せとぐち） 一太（いちた）さん



生徒会副会長　鎌賀（かまが） 琉斗（りゅうと）さん

- スローガンは「シャイニング みんなで支えあい高めあおう」
- 良い行動を見つけて紹介する「シャイニングプロジェクト」
- 台南市の中学校とのオンライン交流に挑戦
- 支えあい、紹介された良い行動が当たり前になるような学校へ

鶴城中学校



生徒会執行部会長　水谷（みずたに） 優杏（ゆあ）さん



生徒会執行部総務　松尾（まつお） 優愛（ゆうあ）さん

- スローガンは「New Challenge New Us みんなでつくるばい 最高の笑顔」
- 体育大会は初めて２日間にわたり実施
- 学校に来づらくなっている生徒も楽しめる活動に挑戦
- 何事もチャレンジし、一人一人が輝ける学校へ

生徒会役員は、立候補・演説・選挙により選出され、自分たちの手で学校をより良くするため活動しています。

……中学生の本音を聞きました！……

学校生活は80～90点!

●先生が優しく、話しやすい
●授業が分かりやすい
●空調があり快適
●学校行事が楽しい
●給食がおいしい
●友達との時間が大切
●勉強も頑張りたい
●やる気のない生徒や学校に来ない（来れない）生徒が気になる

私たちの夢・思い



●将来は小児科医になりたいです
●人生は1回だから悔いのないように生きたいです
●本当に自分のやりたいことをしたいです
●自分の力を信じて夢を見つけられたらと思います
●テレビのディレクターになりたいです
●困っている人を手助けできる人になりたいです



給食について

●量はちょうど良い。自分たちで多くしたり少なくしたり調整できる
●おいしくて残食は少ない
●新しいメニューも楽しみ！



趣味ランキング（複数回答）

1位　アニメを見ること



2位　ゲーム



3位　音楽を聴くこと

スポーツ





ピアノ



将来の夢や目標に向かって、日々頑張っています！



……中学生から議員へ質問！……

Q 緊張せずに話すコツはありますか？

A ゆとりを持って焦らずにゆっくり話すこと。

A 完璧を求めすぎず、自分らしく話すこと。

A 笑顔の人、うなずいてくれる人を見ながら話すと、少し楽になりますよ。



Q 議員さんは普段どうしているんですか？

A 議員のほかに仕事をしていますが、その仕事が議員としても結果的に役立っています。

☞補足：議員は、議会に出ること以外に市民の皆さんの声を聴き、市政に届ける役目も持っています。



Q 災害が起きたとき、私たちにできることは？

A 高齢者の方、困っている方へ顔を出して声掛けをするのは大きな支えになります。日頃から地域コミュニティの中で助け合うことがとても大切です。



Q 市内に勉強できる場所はありますか？

A 図書館や市役所の交流スペースなどを活用してください。今後も学習環境の整備の充実に取り組んでいきます。



生徒会役員の皆さんからのメッセージ

市議会の皆さんが、私たちの意見を真剣に聞いてくださって、とてもうれしかったです。

宇土市をもっと住みやすく、明るいまちにするために、これからも自分たちにできることを考え、行動していきます！



未来の宇土市をつくるのは、皆さん一人一人です。
意見交換会での意見を大切に、市政にしっかりと生かしていきます。
これからも一緒に、明るく住みよい宇土市をつくっていきましょう！



令和８年　第２回定例会

第2回定例会を6月12日から6月29日まで、18日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、宇土市公告式条例等の一部を改正する条例など条例関係6件、予算関係1件、人事案件15件、専決処分の報告及び承認1件、その他2件、議員提出議案として太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定を求める決議など2件が上程され、いずれも原案のとおり決定しました。

議案の主な内容は下記のとおりです。なお、各委員会での審査内容は、14～18ページに、議決結果は19ページに記載しています。

専決処分

◆宇土市税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、条例を改正するもの。

【主な内容】

1　市民税関係
・肉用牛の売却による事業所得に係る課税の特例措置の延長

2　固定資産税関係
・利便性等向上改修工事が行われた改修特別特定建築物に対する課税標準の特例措置の新設

3　軽自動車税関係
・軽自動車税環境性能割の廃止に伴う改正

4　その他条文整理
・引用する法の改正に伴う関係条文の改正

【施行日】　令和８年４月１日

条例

◆宇土市公告式条例等の一部改正

デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例を改正するもの。

【関係条例】
・第１条関係　宇土市公告式条例

【主な内容】

1　条例・規則の公布、条例・規則以外の公表場所の見直し
（変更前）本庁前の掲示板
（変更後）市のホームページ又は本庁前の掲示場

2　市長署名等の見直し（行政委員会等も同様）
（変更前）条例の公布：市長署名
規則の公布：市長署名
条例・規則以外の公表：記名押印
（変更後）条例の公布：市長署名
規則の公布：記名のみ（押印なし）
条例・規則以外の公表：記名のみ（押印なし）

【関係条例】
・第２条関係　宇土市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例

【主な内容】
・人事行政の運営等の状況の公表について、本庁前の掲示板に掲示する方法を廃止し、市広報紙に掲載する方法及びインターネットを利用して閲覧に供する方法へ見直し

【関係条例】
・第３条関係　宇土市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
・第４条関係　宇土市指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
・第５条関係　宇土市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例
・第６条関係　宇土市指定居宅介護支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例

【主な内容】
・申請や届出等に際し、必要な電子データ等について特定の記録媒体により提出することを求める規制の見直し
（変更前）磁気ディスク、ＣＤ-ＲＯＭ等
（変更後）電磁的記録媒体

【施行日】　公布の日

予算

◆令和８年度宇土市一般会計補正予算（第１号）

歳入歳出それぞれ11億６、８９５万３千円増額し、総額を２２６億８９５万３千円とする。主なものは、水田農業対策事業経費及び緊急自然災害防止対策事業（河川）の増額補正

人事

◆宇土市副市長の選任（任期４年）

野尾　晴一朗　さん（新任）

◆宇土市農業委員会の委員の任命（任期３年）

重元　太郎　さん（走潟町）
田中　一昭　さん（赤瀬町）
那須　千代　さん（岩古曽町）
境　良一　さん（恵塚町）
江副　龍二　さん（網津町）
小森　公明　さん（石橋町）
野田　秀則　さん（下網田町）
上村　博文　さん（神合町）
井上ルリ子　さん（本町三丁目）
齊藤栄一郎　さん（走潟町）
本田　英二　さん（住吉町）
安田　鷹嗣　さん（松山町）

◆人権擁護委員の候補者の推薦（任期３年）

小田　文弘　さん（再任）
橘　孝昭　さん（新任）

◆令和８年度宇土市一般会計補正予算（第１号）

歳入歳出それぞれ11億6,895万3千円を増額し、総額を226億895万3千円とする。

※財源内訳：特定財源とは、国県支出金のような使途が特定されている財源のことで、一般財源とは、地方税のような使途が特定されていない財源のことをいう。

（単位：千円）

費目（歳出概要）	補正額	補正額の財源内訳※		歳出の主なもの（　）内は補正額 ▲は減額
		特定財源	一般財源	
議会費	4,263		4,263	国際交流事業経費[議会事務局分](4,263)
総務費	47,452		47,452	市議会議員選挙費(11,541)、人材育成(人事評価システム)事業(4,868)
民生費	132,287	89,181	43,106	第2別館改修事業(65,931)、生活保護費等の追加給付事業(18,600)
衛生費	87,297	37,412	49,885	高齢者予防接種事業(35,812)、再生可能エネルギー設備設置事業(37,412)
農林水産業費	849,999	780,532	69,467	水田農業対策事業経費(511,526)、つつじヶ丘農村公園遊具改修事業(87,000)、新開排水機場整備事業(87,100)
商工費	212,292	3,000	209,292	企業誘致　一般経費(200,550)
土木費	458,600	364,700	93,900	橋梁長寿命化事業経費(76,000)、緊急自然災害防止対策事業[河川](266,000)
消防費	9,168	5,762	3,406	防火水槽整備事業(5,460)
教育費	▲631,233	▲564,815	▲66,418	市民会館施設改修事業(91,410)、多目的市民交流施設整備事業[図書館分](▲623,902)
災害復旧費	▲1,172		▲1,172	令和7年梅雨前線豪雨災害対策経費[土木課分・道路](▲1,172)
合計	1,168,953	715,772	453,181	

令和８年第２回宇土市議会定例会　代表・一般質問一覧表

【代表質問】

発言順	氏名	質問事項（大項目）	掲載ページ
1	宇土市政研「志」 今中 真之助	(1) 『安心して暮らせる宇土』について (2) 『子どもがまんなかの宇土』について (3) 『元気で笑顔の宇土』について (4) 『仕事とにぎわいのある宇土』について (5) 『学びと誇りのある宇土』について	8

【一般質問】

発言順	氏名	質問事項（大項目）	掲載ページ
1	西田 和徳	(1) 西部地区の未来を見据えた総合的な展望について	8
2	樫﨑 政治	(1) 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境整備について (2) 市民が安心して暮らせる防災・減災対策について (3) 小中学校体育館の空調設備整備について	9
3	中口 俊宏	(1) 宇土市の観光戦略の基本的な方針について	9
4	藤井 慶峰	(1) 上下水道の民営化について	10
5	福田 慧一	(1) 物価高騰対策について (2) 教育費の負担軽減と小中学校の給食費の無償化について (3) 小中学校の健康診断について (4) 廃棄物の資源化、減量の取組について (5) 災害対策について	10
6	土黒 功司	(1) 人口減少時代における宇土市の構造改革について (2) 宇土高校との連携による地域人材育成と地域課題解決について	11
7	杉本 寛	(1) 台南市との友好交流協定後、今後の展開や計画について (2) 宇土駅周辺の開発について (3) インフラDXについて	11
8	中野 洋一	(1) ハンセン病問題について (2) 地域猫活動への積極的な取組について (3) 新防災気象情報について (4) ボトル給水型冷水器の学校への導入について	12
9	浦本 晴美	(1) 安心して暮らし続けられる地域づくり	12
10	佐美三 洋	(1) 犯罪のない安心・安全なまちづくりについて ～防犯カメラの設置推進、強化について～ (2) 第７次宇土市総合計画について	13

※上記質問事項については、一部記事として掲載されない場合もあります。

※上記及び各議員のQRコードから、定例会の録画映像を視聴できます（QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です）。

施政方針について



宇土市政研「志」　今中 真之助　議員

趣旨
・ライドシェア等も視野に地域交通を見直し
・つつじヶ丘農村公園の遊具、ついにリニューアル
・農業・漁業と食育等を一体的に推進
・誰一人取り残さない教育環境へ

『安心して暮らせる宇土』について

問 地域交通や地域運営組織（RMO※）について、今後どのように取り組むのか。

答 年度内に地域公共交通計画を見直し、長期的かつ持続可能な交通体系の構築を目指す。また、コミュニティバスの増便検討に加え、ミニバス等の見直しやライドシェアなども含めた多様な選択肢を追求する。RMOについては、プロジェクトチームによる制度の研究・調査の実施、地域力創造アドバイザーからの支援をいただくことを予定している。（市長）

『子どもがまんなかの宇土』について

問 つつじヶ丘農村公園を始め、市内の公園整備をどのように進めるのか。

答 つつじヶ丘農村公園では、既存遊具を撤去し、新たな遊具を整備する。また、市内49か所の公園についても、子どもや子育て世代の意見を踏まえ、市民に喜んでもらう、利用してもらうという視点で計画的に整備を進める。（市長）

『仕事とにぎわいのある宇土』について

問 農業・漁業を、食育や健康づくり、地産地消と結び付けた「食と農の総合戦略」として進める考えはないか。

答 農業・漁業と食育、健康づくり、地産地消等を一体的に進めることは重要であると認識している。関係部署が連携し、地域の農水産物の活用と情報発信に努めていく。（市長）

『学びと誇りのある宇土』について

問 本市の教育の方向性と、不登校児童生徒への支援をどのように考えているのか。

答 市長として、教育について理解を深めている最中であるが、教育とは子どもたちが夢や希望を持ち、自分らしく成長し、人生を切りひらく力を育むものと考えている。また、不登校や教室に入りづらさを感じる子どもを含め、全ての子どもたちが安心して過ごせる居場所や学びの機会を確保し、誰一人取り残さない教育環境の整備に取り組んでいく。（市長）

※地域運営組織・・地域の暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域内の様々な関係主体が参加する協議組織が定めた地域経営の指針に基づき、地域課題の解決に向けた取組を実践する組織のこと。

西部地区の未来を見据えた総合的な展望について



宇土市政研「志」　西田 和徳　議員

西部地区の未来を見据えた総合的な展望

問 長部田海床路・住吉海岸公園の利活用について。

答 海床路のプロモーション活動等を展開するとともに、公園の駐車場等の整備やキッチンカーの受け入れ等により観光客が増加している。公園東側への新たな店舗等の建設は、関係機関との協議・連携を維持しながら、建設に向けた具体的な検討を積極的に推進したいと考えている。（市長）

問 近年の温暖化によるアサリやノリの漁獲量減に対する陸上養殖推進の考えは。

答 陸上養殖は安定した生産が期待できる反面、初期投資やランニングコスト、収益性の見通しが難しい段階にある。最新の技術情報や全国の先進事例の収集・分析を進めるとともに、国の補助制度等も活用しながら検討を進めているところである。（市長）

問 西部地区における人口増加に向けての取組は。

答 各施策の展開により移住者の増加等に成果が表れてきているが、人口減少に歯止めをかけるまではいかない。今後は地域の声を真摯に受け止め、特有の観光資源や地域産業の魅力を広く発信することで、関係人口の創出や担い手の確保を推進していく。（市長）

要望 生活インフラの充実のために、一刻も早くスーパーマーケット誘致という吉報が届くことを心から願う。



住吉海岸公園に建設中の直売店

安心して暮らし続けられるまちを目指して



無所属　樫﨑 政治　議員

医療MaaS及びオンライン医療相談

問 市長公約にも掲げられている医療MaaS（※）及びオンライン医療相談について、現在の検討状況は。

答 医療MaaSについては、宇土地区医師会との検討会で医療MaaSを含めた持続可能な医療提供体制の確保について議論を進めており、先行してオンライン診療の実証実験にも取り組んでいる。一方で、導入や運営には費用面の課題がある。オンライン医療相談については現在情報収集を行っており、今後検討の準備を始める。

（健康福祉部長）

※医療MaaS…交通サービスを医療分野と結合し、患者や医療従事者の移動の利便性を最大化する新しいサービス形態のこと。

松原排水機場の状況

問 松原排水機場は浸水被害軽減に重要な施設であり、早期完成が期待される一方で、下流域への影響を心配する声があるが状況は。

答 令和9年秋の稼働開始を予定しており、強制排水を行う際の本排水機場の計画排水量は、最大毎秒38トンで、下流域への影響はないことが確認されている。

（経済部長）

小中学校体育館における冷暖房設備の整備状況

問 未整備施設の今後の整備方針は。

答 残り8校の未整備の学校体育館については、各地区における指定避難所において、空調設備の有無や避難所の開設頻度などを総合的に勘案した上で、それらを踏まえて優先順位を定め、毎年2校ずつ空調設備整備を進めていく。

（教育部長）



八代市の医療 MaaS 事業（令和７年度で終了）の車両

本市の活性化に向けた観光戦略について



無所属　中口 俊宏　議員

観光地域づくりや地域活性化の取組について

問 サイクルツーリズムによる地域活性化への見解は。

答 現在、国交省、熊本県警などの関係機関が参加する準備会で、暫定的なルート案の検討や協議会設立に向けた調整を進めている。ルートの選定においては、市内の観光スポットをできるだけ取り入れ、観光客の誘致や地域経済の活性化につなげる。

（経済部長）

「しらぬひ風景海道」について

問 「しらぬひ風景海道」の取組について尋ねる。

答 県南の本市から水俣市にかけた七つの自治体を舞台に、地域ならではの風景や歴史文化を生かした景観づくりに取り組むもので、観光振興への波及効果を目指す。

（経済部長）



船場橋の景観（新緑とあじさい）

本市の活性化に向けた観光戦略について

問 今後5年、10年先を見据えた観光戦略の基本的な方針について尋ねる。

答 私が考える基本方針は、「観光資源の高付加価値化と回遊性の向上」、「稼げる地域づくり」、「インバウンド誘客の強化」の3つである。JR三角線へのサイクルトレインの導入要望など、近隣自治体と連携しつつ、打ち出した各施策の実効性を高めるために、私自らが先頭に立って、全庁一丸となり取り組む。

（市長）

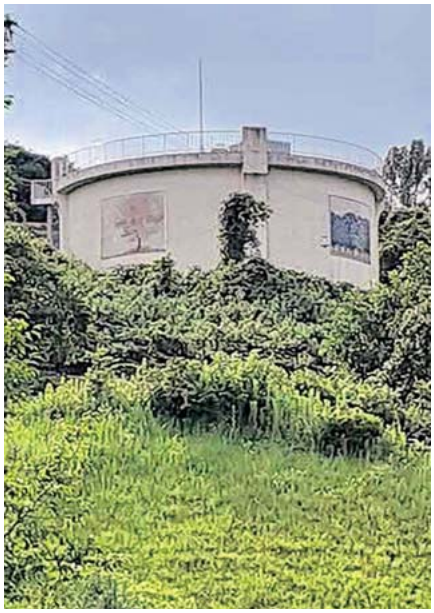
宇城市が上下水道の民営化を決めたが、宇土市の民営化に反対する



無所属　藤井 慶峰　議員

問　宇城市が令和9年4月から19年3月まで民営化を決めた。世界を見ると民営化した都市、地域が再度公営化している例もある。私は、この上下水道の民営化は、極めて危険であると思っており、反対の立場である。本市の考えはどうか。

答　本市の取組としては、国が推進している官民連携の導入の可否を判断するため、令和7年度に検討業務を実施した。その中で、参画が想定される企業にヒアリングを行ったが、複数の企業が契約期間中の急激な物価上昇や人員確保の見通しが立たず、経費削減は困難であるとの回答を得た。



つつじヶ丘公園に設置されている
上水道の配水タンク

この結果から経費削減はあまり期待できず、なおかつ昨今の不安定な社会情勢により先行きが不透明な中、導入に踏み切るのは危険性が高いと思われるため、今後は先行自治体の実績を注視して、導入の可否について慎重に判断したいと考えている。（市長）

意見　民間企業は利益が出ないと経営が成り立たず、結局経費の削減につながらない。そうなると市民へ安心安全な水を安く提供できないと私は考える。現在も実施している検針業務、水量計の交換等の委託が適正と思う。

物価高対策と中学校の給食費の無償化を



日本共産党　福田 慧一　議員

物価高騰対策

問　ホルムズ海峡封鎖で原油の輸入が止まり、物価高と資材不足によって市民生活と営業に深刻な影響が出ている。物価高対策について聞きたい。

答　現在市では、商品券事業やLPガス使用世帯への助成を行っている。今後は、中東情勢による影響を注視し、市内事業者との対話を通じて状況把握に努め、国の交付金を活用して、必要な方々への支援につなげる。（市長）

中学校の給食費無償化

問　4月から小学校の給食費の無償化が始まったが、中学校の給食費も無償化すべきではないか。教育委員会の考えを聞きたい。

答　中学校給食費の無償化については、子育て世代の経済的負担軽減や、子育て支援の充実を図る上で極めて重要な施策と認識しているが、本来、教育の機会均等の観点から、国において全国一律の制度として実施されるべきと認識している。引き続き、国に対して財政措置や支援の拡充を強く要望し、早期に中学校給食費の無償化を実現したいと考えている。（教育部長）

県内市町村中学校給食無償化実施状況

2026年6月現在

	自治体名	市町村数
市	人吉市、水俣市、玉名市、上天草市、宇城市、阿蘇市	実施市 6／14
町村	玉東町、南関町、和水町、菊陽町、南小国町、産山村、 高森町、西原村、南阿蘇村、甲佐町、山都町、美里町、 氷川町、芦北町、津奈木町、錦町、水上村、相良村、 五木村、山江村、球磨村、あさぎり町、湯前町、多良木町	実施町村 24／31

人口が減っても希望は減らさない
― 未来を担う若者と創る宇土市へ



会派「風」　土黒 功司　議員

人口減少時代における宇土市の構造改革

問　人口減少そのものを恐れるのではなく、「宇土に住みたい、戻りたい、挑戦したい」と思える子どもたちや若者が育つまちであり続けることが重要である。市長はこれからの宇土市をどのような姿にしたいのか。また、公共施設や地域経済を含めた構造改革をどう進めていくのか。

答　市民が笑顔で幸せを感じ、住み続けたいと思える宇土市を目指す。そのために市民・事業者・行政が一体となる「ワンチーム宇土」を推進する。公共施設はデータに基づき適正化を図り、地域経済については農業・漁業・商業・観光等を連携させ、人・モノ・お金が循環する仕組みづくりに取り組む。（市長）

宇土高校との連携による地域人材育成

問　宇土高校はＳＳＨ指定校として高度な探究活動を行っている。高校生を単なる学ぶ側ではなく、本市の未来を共につくるパートナーとして捉え、地域課題研究や魅力化支援、人材育成にどうつなげるのか。

答　宇土高校は本市にとって必要不可欠な大切な宝物であり、本市への誇りや愛着を育む重要な存在であるため、宇土高校の情報発信強化に協力する。またその魅力を最大限に活かす支援方法を検討し、市に何ができるかという視点で取り組む。（市長）



宇土市唯一の高校である宇土高校

宇土駅再開発について



宇土市政研「志」　杉本 寛　議員

宇土駅西口再開発

問　宇土駅西口再開発について市の見解は。

答　当該地は、今後も発展が望まれる地域である。現時点で具体的な開発計画はないが、計画する際は市民の関心を高め、人の流入による賑わい創出を目指すとともに、民間のノウハウや資金等を取り入れたいと考えている。また、駅前団地の活用についても、入居者への配慮をしながら検討する必要がある。

さらに、県が進める新野球場整備を検討したが、駅付近も含めた候補地確保の困難さや多額の財政負担等、また提案書の提出期限までにこれらの課題解決が容易でないことから提案書の提出は難しいと判断した。一方で、スポーツ施設整備へのニーズは認識しており、今後は近隣自治体との連携も視野に検討を続ける。（市長）


宇土駅西口

台南市との交流

問　台南市との交流取組について尋ねる。

答　友好交流協定締結後、給食用パイナップルの提供や国際旅行博への参加、中学校間のオンライン交流、湯徳章氏に関する授業、観光施設の相互優待などを実施した。さらに、代表団の訪問や台南市の道路名への宇城３市町名の採用など、教育・観光・文化分野等で交流を深め、関係強化を図っている。（企画財政部長）

より暮らしやすい宇土市をめざして!



公明党　中野 洋一　議員

「地域猫活動」への積極的取組について

問　野良猫問題、地域猫活動について令和5年・6年の定例会での提案を実現していただいたが、今も多くの市民からふん尿被害や餌やりだけする人への憤りなど切実な相談が寄せられている。地域・行政・ボランティアの三者連携による地域猫活動が解決の鍵である。しかし市民や行政区における認知度はまだ低い。市として「地域猫活動ガイドライン」を策定し、ボランティアと地域をつなぐコーディネーターの役割を担うとともに、行政区等へ積極的に周知啓発すべきと考えるが、現状の相談件数・対応内容と、ガイドライン策定についての考えはいかがか。

答　令和7年度の飼い主のいない猫に関する相談・苦情は30件で、野良猫に餌を与えることにより猫が住み着くことに起因するふん尿被害や車の傷などが大半を占める。市の対応としては宇城保健所と連携し、原因者に指導を行っている。地域猫活動には地域・ボランティア・行政の三者協働が重要と認識しており、地域猫活動の更なる周知啓発を進めつつ、先進事例の調査研究に取り組む。

（市民環境部長）

※他にハンセン病問題について、ボトル給水型冷水器の小中学校への導入等についても質問を行った。



人を守り、人を支える地域づくり



会派「風」　浦本 晴美　議員

小中学校における防犯対策

問　学校への防犯カメラの整備と見守り体制は。

答　防犯カメラ設置は不審者侵入の抑止や安全向上に有効だが、プライバシーや運用面の課題もある。今後、更に見守りボランティアへの講習や担い手確保を進め、学校・地域・行政等が連携した防犯体制の充実を図る。

（教育部長）

要望　人の目での見守りと防犯カメラによる安全・安心な教育環境整備を。

地域コミュニティの再構築

問　今後の方向性と、市民と行政との協働によるまちづくりへの考えは。

答　少子高齢化や人口減少により、地域コミュニティの維持・再構築は喫緊の課題である。行政は地域住民主体のまちづくり活動を尊重し、座談会や地域運営組織の発足支援、地域力創造アドバイザーの招へいなど地域コミュニティ再構築の一歩目の施策として取り組む。職員一人一人が「何のために行うのか」を第一に考え、地域に寄り添う姿勢を大切にする。「ワンチーム宇土」実現に向け、行政と地域が協働し地域課題へ持続的に取り組んでいくことで市民が幸せを感じるまちづくりを目指す。

（市長）

要望　地域で支え合い、繋がりを育みながら一人一人が役割を持ち続けられる地域社会を目指し、住民主体のまちづくりを支える行政としての取組を。



読み聞かせを行う絵本の会終了後、庭でおやつ時間を楽しむ様子

防犯カメラの速やかな普及・促進・強化について



無所属　佐美三 洋　議員

犯罪のない安心・安全なまちづくりについて

問　近年、加害者と被害者の接点がない悪質・巧妙な犯罪が横行している。防犯カメラ設置補助金については、令和７年度に上限額の引上げを行ったことで申請件数が急激に伸びたことは評価できるが、採択となったのは宇土・花園両地区のみ計８件と偏っている。他地区からは申請自体皆無であった。防犯カメラの設置はあるエリアに集中するより各地区にバランス良く配備することが防犯上効果的で望ましい。現行の受付順で採択するやり方はこの補助制度の主旨に馴染まない。まずは更なる住民への補助制度の周知強化を図った上で、採択面でも市内全域に均衡のとれた配備を優先する等の創意工夫が欲しい。また犯罪認知件数が激増している状況からも当該設置補助金に係る予算の増額を行い、速やかな市内全域への普及促進をお願いしたい。そこで、防犯意識の高い安全・安心なまちづくりを構築するための市長の見解を尋ねる。



本市の犯罪認知件数、
５年前の 1.6 倍に急増！

答　近年の犯罪認知件数の増加は看過できない状況と認識している。当該補助制度の申請が少ない地区への周知工夫及び各種防犯活動のＰＲ強化により、市民の防犯意識を高め、安心して暮らせるまちづくりの強化に努める。（市長）

議会ライブ配信のお知らせ

　宇土市議会では、インターネット上で生の議会が視聴できる議会ライブ配信を行っています。「なかなか議場まで来る時間がない！ 病気で外出ができない！」など、様々な事情で議場での傍聴ができない方でもご覧いただけます。



※ライブ配信（外部サイト：YouTube）は、本会議開会中のみ実施しています。
※公開されている映像及び音声は、本市議会の正式な記録ではありません。
※機器の故障等により、配信ができない場合や途中で中断される場合があります。
※ Wi-Fi や有線 LAN を使用せずに視聴する場合は、データ通信料にご注意ください。

総務市民常任委員会

総務部・企画財政部・市民環境部
行政委員会などを所管

委員長　中口　俊宏
副委員長　浦本　晴美
委員　山村　保夫　藤井　慶峰
野口　修一　柴田　正樹

《議案関連》

宇土市議会議員及び宇土市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

問　対象費用について、スピーカーやマイク、車上運動員などは対象とならないのか。

答　公職選挙法施行令に規定がないため、対象外としている。

問　制度の周知はどうするのか。

答　本議会での可決後、ホームページや市公式ライン等で周知を考えている。

（委員から意見）立候補者を増やすための政策となるため、周知方法には配慮し、情報がいきわたるようにしてほしい。



選挙の様子

令和8年度宇土市一般会計補正予算（第1号）

問　市施設への太陽光発電設備の導入について、太陽光発電は、何キロワットずつの発電か。

答　市民会館については、64・26キロワット、終末処理場は173・4キロワット、走潟小学校は、16・32キロワットと蓄電池が15キロワットであり、電気代の削減額は年間70万円程度を見込んでいる。

問　蓄電池は走潟小学校のみの設置とのことだが、他の施設にも設置するのか。

答　今回については、他の施設は発電した電気をその日に使ってしまうため、走潟小学校のみの設置としている。



走潟小学校設置予定箇所

問　地域力創造アドバイザーについて、具体的にはどのように活用するのか。

答　地域の活性化を目的とする地域住民のまちづくり活動及び地域運営組織（※）の設立等の支援に関しての活用を考えている。具体的には、庁内の地域運営組織プロジェクトチームの会議や市民の方との協議にも入っていただき、地域運営組織の設立等を進めていきたいと考えている。

問　地域運営組織は、校区ごとに振興会があるが、そういったイメージのものか。

答　形としてはそのようなイメージであるが、先進地をみるとさらに様々な団体や地域住民が関わり、買い物支援やライドシェアなどの事業を実施している。

問　全てアドバイザー頼みでは今回の地域運営組織の設立等は難しいと思うが、どう考えるか。

答　あくまでもアドバイスに入っていただくものであり、実際には地域運営組織を立ち上げ、運営していくのは地域住民の方であり、それらを支援していくのが市職員と考えている。

問　総合防災訓練について、以前、ある地区の防災訓練に行った際、消火器の使用訓練を行っていたが、非常に高齢者や家にいる方にとって良い訓練だと感じた。今回の訓練への取入れは可能か。

答　市民の方にとって有意義な訓練になると思われるため、訓練に盛り込む方向で考えたい。



過去の防災訓練の様子

※地域運営組織・・地域の暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域内の様々な関係主体が参加する協議組織が定めた地域経営の指針に基づき、地域課題の解決に向けた取組を実践する組織のこと。

経済建設常任委員会

経済部・建設部・農業委員会を所管

委員長　佐美三　洋
副委員長　土黒　功司
委員　福田　慧一　村田　宣雄
西田　和徳　中野　洋一

《議案関連》

令和8年度宇土市一般会計補正予算（第1号）



走潟地区かわまちづくり事業イメージパース

問　走潟地区かわまちづくり事業について、本格的に事業が動き出す中、財源である国の交付金はどのように交付されるのか。

答　制度上、各単年度ごとに事業予算が配分されることとなっており、今年度は上水道整備工事を行う計画であるため、その事業費分についてのみ交付される。

問　住吉海岸公園整備事業について、住吉海岸公園にトイレを整備するとのことだが、どれくらいの規模か。

答　規模に関しては観光客数やニーズを踏まえて決定したい。

問　住吉海岸公園の商業施設について、その施設の屋上展望エリアは、市が使用料を当該民間業者に支払って賃借しているとのことだが、賃借料は年額いくらか。

答　契約上、年間16万円を支払っている。

（委員から意見）　当該施設の敷地は市有地であり、市が当該民間業者に貸して建てている物件である。行政財産使用料として市は年額6万円を収入しているとのことだが、市が貸している土地賃借料収入より、借りている展望エリア部分の賃借料の支出がはるかに高いのはおかしい。行政財産使用料の抜本的な見直しを検討するようお願いする。

問　企業立地奨励金として2億円の支出を見込んでいるが、その根拠は。

答　企業立地特別奨励金条例に基づき、投下固定資産総額（※1）に応じて奨励金を交付する。

問　物価高騰や資材不足により、極めて深刻な状況にある中、支援策に取り組むなど2億円の使途について考えなければいけないのではないか。



住吉海岸公園のトイレ

答　物価高騰や市の財政状況を踏まえると、特別奨励金の内容の見直しの必要性は認識している。

《議案以外》

ふるさと納税3・0について

問　市長マニフェストにもあったふるさと納税3・0（※2）について、今後の動きは。

答　意欲ある住民等のチャレンジを支援し、地域産業の活性化につなげるため、市内事業者向けの勉強会を開催し、活用事例などの共有を図っていきたい。

※1　投下固定資産総額・・・新設、増設又は移設した施設等の固定資産の取得価格の合計額のこと（ただし、車両、船舶、運搬具及び法定耐用年数が10年未満の償却資産の取得価格を除く。）。

※2　ふるさと納税3・0・・・ふるさと納税返礼品の創出又は生産等の拡大に取り組む事業者に対し、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングにより集まった寄附金を原資として、補助金を交付する制度

文教厚生常任委員会

健康福祉部・教育委員会を所管

委員長　園田　茂
副委員長　杉本　寛
委　員　樫﨑　政治　宮原　雄一
今中　真之助　小崎　憲一

《議案関連》

宇土市子ども第三の居場所条例

問　施設を利用するに当たり、登録が必要とのことだが、誰からの登録を想定しているのか。

答　保護者や関係機関を想定している。

（委員から意見）　ネグレクト等もあり得るので、子どもが自ら登録できるようにしてほしい。

問　保護者の送迎のもとでの預かりから始めるとのことだが、施設を利用するような家庭は、保護者の送迎が難しい場合が多いのではないか。

答　施設運営に当たり、令和8年度は市直営、令和9年度から10年度は業務委託、令和11年度以降は指定管理による運営を予定している。保護者による送迎が困難な場合があることは重々承知しているが、本市に初めてできる施設であることに加え、市直営で開始することから、始めは基盤づくりに努め、徐々に支援内容を拡充していきたい。

令和8年度宇土市一般会計補正予算（第1号）

問　予防接種業務委託及び予防接種費助成について、新型コロナウイルスワクチン予防接種はいまだに必要なのか。

答　予防接種を受けるかどうかは個人の判断となるが、国が定期接種の対象ワクチンと定めており、受けたい人が受けられる体制を整える必要がある。なお、昨年度、本市において予防接種を受けた方は513人である。

問　その中で、健康被害を受けた方はいるか。

答　健康被害を受けた方はいない。

問　馬之瀬チビッ子広場のトイレ及び浄化槽の撤去について、撤去した後は、新たなトイレを設置するのか。

答　区と協議をする中で、現在のトイレの使用状況を鑑み、設置しないと判断された。

（委員から意見）　子どもたちのチビッ子広場の利用が減っているという現状は理解しているが、本市が「子どもがまんなかの宇土」を目指す上で、チビッ子広場は子どもたちが中心に利用するという原点に戻ると、トイレは必要であり、子どもたちがチビッ子広場を利用しやすい環境づくりを進めていく必要があると思う。



馬之瀬チビッ子広場

《議案以外》

旧高月邸

問　市として保全管理に力を入れているが、旧高月邸のどのような点が貴重なのか。

答　県内に現存する武家屋敷は2軒しかなく、その中でも旧高月邸は古く、江戸時代の武士の暮らしぶりがわかる住宅として、大変貴重なものである。

問　今後の展開はどのように考えているか。

答　邸内に轟泉水道の井戸が残っていることから、轟泉水道の国指定達成後、国庫補助金を活用しながら轟泉水道と一体的に整備・活用していきたい。



旧高月邸

観光施設周辺の環境整備及び交通手段の整備

問　近頃、大太鼓収蔵館周辺の一帯をはじめ、多くの外国人が宇土市の観光地を訪れているが、草刈りなどの環境整備が間に合っていない。また、例えば、大太鼓収蔵館周辺の一帯から住吉海岸公園までなど、交通手段の整備ができていないところがあるのではないか。

答　観光資源の維持管理を徹底するように努める。また、交通手段の整備に関しては関係部署と連携しながら検討する。

（委員から意見）　市にお金が落ちる仕組みづくりも必要である。



大太鼓収蔵館

地域高規格道路促進等対策特別委員会

委員長　宮原　雄一
副委員長　小崎　憲一
委員　村田　宣雄　野口　修一
西田　和徳　今中　真之助
佐美三　洋　浦本　晴美
土黒　功司

《執行部からの説明》

熊本宇土道路

◎令和８年度当初予算２億円（前年度と同額）
◎用地取得進捗率約99％（前回同様）
◎事業進捗率約37％（前回同様）
◎令和８年度実施事業
・海路口地区取得用地管理工事
・城塚地区取得用地管理工事
【令和７年度繰越事業・調査設計】
・令和７年度熊本天草幹線道路測量設計業務
【令和８年度事業・調査設計】
・令和８年度宇土道路外水文調査業務（契約締結）
◆熊本宇土道路及び宇土道路の周辺井戸の水位観測、水量調査、水質検査などを、令和８年度も引き続き行うもの。
・令和８年度熊本天草幹線道路測量設計業務（入札公告）
◆熊本宇土道路、宇土道路及び宇土三角道路で測量及び設計を行い、工事の基礎資料を作成するもの。
【令和８年度国庫債務負担事業・調査設計】
・令和８・９年度熊本天草幹線道路工事監督支援業務（契約締結）

宇土道路

◎令和８年度当初予算45億５千万円（前年度当初より６億５千万円の増）
◎用地取得進捗率約99％（前回同様）
◎事業進捗率約68％（前年度比11ポイント増）
◎令和８年度実施事業
・網津地区用地買収
・支障物件移設補償
・網津長浜トンネル工事　等
【令和７年度繰越事業・調査設計】
・令和７年度熊本天草幹線道路測量設計業務
【令和７年度繰越事業・工事】
・熊本57号平原橋下部工（P３）工事
・熊本57号網津地区改良３期工事
・熊本57号長浜地区改良５期工事ほか２件（工期延長）
・熊本57号長浜地区改良７期工事ほか６件（契約締結）
【JR委託・工事】
・三角線緑川・住吉間５K６２０付近跨線橋新設工事
【令和７年度国庫債務負担事業・工事】
・熊本57号網津長浜トンネル（長浜工区）新設工事）
・熊本57号割井川橋下部工（P３）工事（契約締結）
【熊本宇土道路と同業務３件】
・令和８年度宇土道路外水文調査業務
・令和８年度熊本天草幹線道路測量設計業務
・令和８・９年度熊本天草幹線道路工事監督支援業務

宇土三角道路

◎令和８年度当初予算３億円（前年度当初より１億８千万円増）
◎用地進捗率約２％（前年度比１ポイント増）
◎事業進捗率約１％（前回同様）
◎令和８年度実施事業
・波多地区ほか用地買収　等
【令和７年度繰越事業・調査設計】
・令和７年度熊本天草幹線道路測量設計業務
・令和７年度熊本天草幹線道路地質調査解析業務ほか２件（契約締結）
【令和８年度事業・調査設計】
・令和８年度熊本天草幹線道路道路予備設計（その３）業務
◆宇土三角道路において、道路等の予備設計を行うもの。
【熊本宇土道路及び宇土道路と同業務３件】
・令和８年度宇土道路外水文調査業務
・令和８年度熊本天草幹線道路測量設計業務
・令和８・９年度熊本天草幹線道路工事監督支援業務

《主な質疑》

問　宇城市では、国の事業である宇土三角道路の事業の進捗を図るため、用地買収を市が一部行うという話を聞いたが、把握しているか。

答　令和８年度予算で約４億円を確保したと聞いているが、それ以上の情報は特にない。

（委員から意見）　１日も早く開通するためにはどうしたらよいか、宇土市も主体的に考えてほしい。

（委員から意見）　土地の先行取得をしたらどうかということに限った話ではなく、開通に向けて自発的に取り組んでいってほしい。



網津長浜トンネル工事付近の様子（R8.2 時点）

議会改革特別委員会

委員長　藤井　慶峰
副委員長　樫﨑　政治
委　員　福田　慧一　山村　保夫
中口　俊宏　今中　真之助
佐美三　洋　浦本　晴美
杉本　寛

《本委員会について》

令和6年12月定例会において、9名の委員で設置され、本委員会の前身となる議会改革検討会の目的を引き継ぎ、「議員定数」、「議員報酬」、「費用弁償」、「選挙運動費用に対する公費負担」及び「女性議員が増えるための取組」といった五つのテーマを主とする議会改革に関する事項について、適正な判断を行うため、さらなる調査・研究に取り組む。

第9回委員会

【予算委員会について】

・協議に際しては、平成14年6月定例会において、試行的に予算審査特別委員会を設置したものの、その後廃止すべきという意見が大半を占めたことで、廃止されたことに対しての詳細な経緯や、議会運営委員会で視察した、静岡県掛川市議会及び藤枝市議会それぞれの予算委員会の違いを、より分かりやすく示した資料等を参考にし、協議を行った。

（委員から意見）予算委員会を設置するに当たり発生する作業量が、どの程度になるか懸念している。

（委員から意見）当初予算のみ予算委員会で審議し、補正予算は、常任委員会で審議した方が良い。

（委員から意見）予算委員会は必要だと思うが、常任委員会がないがしろになるのは避けなければならない。

協議結果　県内の先進地の状況等を参考とするため、次回委員会までに県内他市の視察を行うこととし、それをもとに引き続き協議を行う。

第10回委員会

・委員長を含む委員数名で、先進的に予算委員会を設置し取り組んでいる、玉名市と山鹿市を視察し、その報告をもとに協議を行った。

（委員から意見）予算は1年継続して審議するものなので、予算委員会は常任委員会とし、構成は全議員が良い。

（委員から意見）視察先の市が実施しているように、議案外質疑は委員会では取り扱わず、委員会を閉じた後に行うというやり方もいいのではないか。

（委員から意見）予算委員会と決算委員会は別々にせず、両委員会とも全議員で審議する手法が良い。

協議結果　予算決算委員会を常任委員会として設置し、委員会の構成を含む具体的な運用については、今後、議会運営委員会及び全員協議会で協議する。

◆第10回委員会をもって、主とする五つのテーマ及び新たに追加した二つのテーマに関し、本委員会としての協議を終えた。今後の委員会では、これまでの協議結果を最終報告書としてまとめ、議長に報告する予定

ピックアップ

宇土市議会議員及び宇土市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

立候補者の選挙運動に係る経費の負担を軽減し、立候補しやすい環境を整えるため、条例を制定するもの。

【主な内容】

1　選挙運動用自動車の使用

公費負担の対象			限度額
1.一般運送契約（ハイヤー方式）	選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計金額（同一の日において1台に限る）		36,300円／日
2.一般運送契約以外の契約（個別契約）	ア.自動車借入契約（レンタカーなど）	選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計金額（同一の日において1台に限る）	16,100円／日
	イ.燃料供給契約	選挙運動用自動車に供給した燃料の代金	7,700円／日
	ウ.運転手雇用契約	選挙運動用自動車の運転業務に従事した各日について支払う報酬の合計金額（同一の日において1人に限る）	12,500円／日

・ハイヤー方式とは、一般乗用旅客自動車運送事業者と自動車借入、燃料供給、運転手雇用を一括して契約する方式
・選挙運動期間は告示日から選挙期日の前日まで（7日間）。選挙が無投票になった場合は、届出日（告示日）1日のみが対象

2　選挙運動用ビラの作成

選挙区分	上限枚数	上限単価
市議会議員選挙	4,000枚	8円38銭
市長選挙	16,000枚	8円38銭

3　選挙運動用ポスターの作成

上限枚数	上限単価
126枚（ポスター掲示場数）	1,381円（586円88銭×ポスター掲示場数＋100,000円）÷ポスター掲示場数（1円未満切り上げ）

【施行日】　公布の日

令和８年第２回宇土市議会定例会議決結果一覧（６月12日・６月29日）

賛否のわかれた議案等

提出者	件名		議決結果	表決数 賛成－反対	六政会		宇土市政研「志」			風													
					宮原雄一	山村保夫	杉本寛	今中真之助	西田和徳	土黒功司	浦本晴美	中野洋一	佐美三洋	小崎憲一	園田茂	柴田正樹	樫﨑政治	野口修一	中口俊宏	藤井慶峰	村田宣雄	福田慧一
市長	第41号	宇土市印鑑条例及び宇土市手数料条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第42号	宇土市多目的市民交流施設等整備工事請負契約の締結について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	原案答申	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	原案答申	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第43号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第４号　宇土市税条例の一部を改正する条例について	承認	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第44号	宇土市公告式条例等の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第45号	宇土市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第46号	宇土市税条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第47号	宇土市子ども第三の居場所条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第48号	宇土市議会議員及び宇土市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第49号	宇土市道路線の認定について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第50号	令和８年度宇土市一般会計補正予算(第１号)について	可決	13-3	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	●
市長	第51号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第52号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第53号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第54号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第55号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第56号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第57号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第58号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第59号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第60号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第61号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第62号	宇土市農業委員会の委員の任命について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
市長	第63号	宇土市副市長の選任について	同意	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
議員	発議第1号	太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定を求める決議	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	欠	○
議員	発議第2号	豊かな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、令和９年度政府予算に係る意見書	可決	15-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	－	○	○	欠	○
	請願第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の請願	採択	15-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	－	○	○	欠	○

※○＝賛成又は採択、●＝反対又は不採択、欠＝欠席、退＝退席、除＝除斥
※議長職の野口修一議員は、可否同数の場合のみ裁決するため、「－」と表示しています。

報告

報告番号	件名
第2号	令和７年度宇土市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
第3号	令和７年度宇土市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について
第4号	令和７年度宇土市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
第5号	令和７年度宇土市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
第6号	宇土市土地開発公社の経営状況の報告について
第7号	専決処分の報告について　専決第２号　損害賠償額の決定について
第8号	専決処分の報告について　専決第３号　損害賠償額の決定について
第9号	専決処分の報告について　専決第５号　損害賠償額の決定について
第10号	専決処分の報告について　専決第９号　損害賠償額の決定について
第11号	専決処分の報告について　専決第６号　訴えの提起について
第12号	専決処分の報告について　専決第７号　訴えの提起について
第13号	専決処分の報告について　専決第８号　訴えの提起について

市議会議員表彰

令和８年第２回定例会の開会日冒頭に、本会議場において、表彰状及び感謝状の伝達が行われました。内容は、全国市議会議長会会長から、福田慧一議員に市議会議員として在職 35 年の表彰状、中口俊宏議員、野口修一議員、樫﨑政治議員及び柴田正樹議員に在職 15 年の表彰状、野口修一議長に全国市議会議長会「大規模地震に備えた防災まちづくりの推進に関する特別委員会」副委員長として在任の感謝状を授与されたものです。





写真左（表彰状）：左から
中口 俊宏議員、野口 修一議員、福田 慧一議員、
樫﨑 政治議員、柴田 正樹議員
写真上（感謝状）：野口 修一議長

行政視察受入状況（令和８年４月～６月）

視察日	視察者及び団体名	調査事項
5月14日	東京都小平市議会	・災害対応と防災の取組について
5月18日	宮城県岩沼市議会	・移住・定住について

編集後記

厳しい暑さが続く中、今年も宇土の夏の風物詩「うと地蔵まつり」の季節がやってきました。夜空を彩る大輪の花火や子どもたちが飾るお地蔵様、趣向を凝らした「造りもん」は、地域の絆を深く感じさせてくれます。一方で、近年は台風や局地的な大雨への備えも欠かせない季節です。熱中症対策も含め、体調管理と安全には十分ご注意ください。市民の皆様が、健やかで充実した夏を過ごせるようお祈り申し上げます。

広報委員会
委員長／今中 真之助　筆頭副委員長／中口 俊宏
副委員長／園田　茂　佐美三 洋
委　員／樫﨑 政治　西田 和徳　浦本 晴美
中野 洋一　杉本　寛　土黒 功司

令和８年　第３回定例会会期日程

第３回定例会の日程は、市議会ホームページを御覧になるか、議会事務局までお問い合わせください。広報うと９月号にも掲載します。

議会を傍聴しませんか

市議会では市民の皆さんの生活に密着した問題が審議されています。身近な市政を知るために、是非一度傍聴してみませんか。

◇本会議の傍聴席の定員は50人です。
◇委員会の傍聴席の定員は5人です。内容等により傍聴を制限する場合がありますので御了承ください。
◇原則として、本会議、委員会は午前10時開会ですが、議事の都合で変更する場合があります。
◇傍聴の際は、注意事項をお守りください。

市議会からのお知らせ

市議会のホームページで、本会議（定例会・臨時会）の会議録を公開しています。
[アドレス]https://www.city.uto.lg.jp/
本会議の会議録（冊子）は、市情報公開コーナー、市立図書館で閲覧できます。
なお、令和８年第２回定例会の会議録は、令和８年第３回定例会以降に閲覧可能です。
[お問合せ]市議会事務局 0964-22-1111 内線234

印刷 / 株式会社協和印刷